

2025年産麦の生育状況

3月中旬の草丈は平年より低く、茎数ははだか麦で平年並、小麦で平年より少ない。幼穂長は平年より短く、生育は遅れている。

※愛媛県農林水産研究所における麦の生育観測結果です。

2025年産麦の作況試験生育調査結果（3月17日現在）

耕種概要

播種：11月21日、播種量8kg/10a
 施肥量：基肥 窒素7kg/10a、中間追肥 窒素2kg/10a、穂肥 窒素3kg/10a

表1 麦類作況データ

調査日	項目	はだか麦		小麦	
		2025年産	平年値	2025産	平年値
12月 (12/10)	苗立数(本/m ²)	193	155	122	147
1月中旬 (1/16)	草丈 (cm)	15	15	16	18
	茎数(本/m ²)	555	535	514	518
2月中旬 (2/13)	草丈 (cm)	20	23	20	31
	茎数(本/m ²)	968	655	768	585
	幼穂長(mm)	2.4	4.4	2.9	5.5
	葉色(SPAD)	43	43	39	37
3月上旬 (3/7)	草丈 (cm)	27	46	40	53
	茎数(本/m ²)	763	476	702	471
	幼穂長(mm)	17.9	35.9	19.1	34.1
	葉色(SPAD)	44	45	46	39
3月中旬 (3/17)	草丈 (cm)	50	69	57	71
	茎数(本/m ²)	395	392	359	451
	幼穂長(mm)	51.0	63.4	30.4	75.5
4月上旬	茎数(本/m ²)		369		441
	出穂期		3/18		3/23
	成熟期		5/8		5/22
	稈長 (cm)		87		89
	穂長 (cm)		6.5		8.1
	穂数(本/m ²)		350		387
	倒伏程度		0.7		0.6
	子実重(kg/a)		41.0		51.9
	屑麦率(%)		21		1
	容積重(g/l)		820		814
	千粒重(g)		33.6		42.3
	原麦白度		14.5		13.2
	精麦白度		48.0		-
	硝子率(%)		55		-
	等級		1.1		1.0

注) 平年値は2020～2024年の平均。- は調査を行っていない。子実重は2.2mm篩上（2021年まではハルヒメボシ2.1mm、チクゴイズミ2.2mm篩上）。

倒伏程度は、ム(0)、ビ(1)、少(2)、中(3)、多(4)、甚(5)の6段階。

容積重はブラウエル穀粒計、白度はケツ白度計C-300、硝子率はケツ硝子率判定器RN840で判定。

精麦はサカケストシ、1040回転/分、砥石40番を使用。検査等級は日本穀物検定協会による(数値は反復の平均)。